



写真が撮れていません。

ウミヘビ科 ウミヘビ属 【全長】1,000cm

ホタテウミヘビ

学名：*Ophichthus altipennis*

分布域

新潟県～山口県の日本海側と
東京湾～九州の太平洋側。
※国外では東南アジアに広く分布する。

生息域

沿岸部の水深40mまでの砂泥底部。

写真はありません。

水深40mまでの沿岸部の浅い砂泥底部に生息する。頭部の側線孔は黒く縁取られて目立つ。吻はやや丸く短い。口は大きくない。歯は円錐形で先端はやや鈍い。体色は変異が大きく、灰褐色で暗色と白色の斑紋が交互に視られる。背鰭の前方部と胸鰭は黒色。尾端部は、硬く尖る。鱗は無いが、皮膚は丈夫。食性は動物食性で、死んだ魚類や甲殻類も食べる。

在来種

周縁魚

※ 北潟湖の開田橋(吉崎)より海側では多くの本種が視られるが、真水の影響を受ける汽水域でも生息が確認出来る。比較的生息数は多い。